

●新年の挨拶

新年おめでとうございます。

昨年は5月に新型コロナウイルスが5類感染症に移行され以前の生活に戻りつつありますが、換気等には十分に気を付けながら活動しています。

各地で竹の花が咲いたと報道されていますが、河辺の森でも2020年に愛知川沿いの竹林に花が咲き、竹が枯れました。また、昨年は結構な面積を占めているハチクの林でも花が咲きました。愛知川沿いの竹林は枯れた後の竹はそのままにしていますが、ハチクの林については、ボランティアの皆さんのお力を借りて整備しました。開花し枯れた竹林がどのように再生していくのかははっきりと解っていません。今後どのように再生していくか興味を持って見守りたいです。

昨年4月末には東近江市布引の森が開園し、そちらの環境学習や受入対応も本会が受託しています。8か月が経ちましたが、順調に来園者があります。

河辺いきものの森、布引の森、それぞれの良さを活かしながら運営ができればと考えております。

本年もよろしくお願いいたします。 代表 井田三良

●コンサート開催いたしました♪



12月9日(土)に第41回 森の室内楽コンサートを開催いたしました。

オール滋賀レディースによる、弦楽四重奏今年も満員の観客の方とともにクラシックの名曲から演奏者の「推し曲」を解説付きで楽しませていただきました。

観客の皆さま演奏者の皆さま、このコンサートに寄付をしてくださっている湖東信用金庫さま誠にありがとうございました。



安藤さま 川端さま 清水さま 城甲さま

<オール滋賀レディースのみなさま>

モリイコ！のこどもたち



↓森で拾った枝を
デコレーション中。



↓せっけんを好きな形に
こねていきます。
↓みんなで落ち葉の
シャワー！



↓落ち葉をかいて、森
にもプレゼント！



モリイコ！8回目は、
「プレゼント」！

1回目に集めたヨモギを使いせっけんを作りました。枝のオーナメントを飾り、お家の人へのプレゼントを作りました。また、落ち葉かきをして地面に埋まっている種に光を当てることで、森にプレゼントをしました。

詳しい活動内容は
森の歳時記へ！



●12月の作業だより

第2土曜日（12月9日）

スタッフ含めて30人での活動となりました。活動内容は、ネイチャーセンター周辺の水辺整備で「オランダガラシ」「カナダモ」の駆除。水辺の林で「チクゴスズメノヒエ」の駆除。カブトムシのベッド周辺のモチツツジの木の間引き剪定と落ち葉かきの3チームに分かれて行いました。



オランダガラシの駆除



落ち葉かき



剪定した枝を運ぶ



活動後には、ぜんざい！

第3木曜日（12月14日）

スタッフ含めて8人での活動となりました。活動内容は、チェーンソーやノコギリを使って茂りすぎた常緑樹の間引き作業を行いました。



チェーンソーで作業



森が明るくなりました！

第4水曜日（12月20日）

スタッフ含めて10人での活動となりました。活動内容は、前回に引き続き常緑樹の間引き作業とドングリの実生にマークをつけて保全しました。



昼食はポリ袋炊飯



薪が沢山できました！

1月の定例活動日

1/13 (土)	・ 観察会 (9:00~10:00) ・ 林内整備 ・ 落ち葉かき (10:0012:00)
1/18 (木)	・ 林内整備など (9:0015:00) お昼はお弁当あり
1/24 (水)	・ 林内整備など (9:0015:00) お昼はお弁当あり

天候や気温などの状況によっては中止や時間短縮になる場合もございます。中止の場合は、ホームページやFBでお知らせします。

12月の観察会

12月は「紅葉」をテーマに行いました。落葉する木々たちにとっての「紅葉」は冬越しの準備。秋になり日照が減ると葉で養分を生産しにくくなるので落葉樹たちは省エネモードで冬を越す準備をします。ついている葉の養分をできるだけ幹の中に吸収し残った葉で落葉ぎりぎりまで光合成を続けようとします。さらに残った葉の養分が気温の変化、太陽光の当たり具合、水分量と関係し、黄色から赤色へと葉色が変化します。河辺いきものの森のイロハモミジは永源寺の山の種が昔々、愛知川の水と一緒にこの森に流れつき自生しているとの話をしながら、皆さんと一緒にのみじ狩りも楽しみました。



大阪自然史博物館・友の会の皆様が ご来館されました

12月3日（日）は大阪市立自然史博物館・友の会のメンバーの皆様が河辺いきものの森にお越しくださいました。コロナ前は合宿型の観察会を開催されておられたとのことで、今年はその代替えとして夏と冬の2日間に分けて河辺いきものの森で開催されました。夏はいきもの観察、冬は里山保全の体験をしていただきました。保全活動は「竹伐り」「柴刈り」「落ち葉かき」「常緑樹刈り」の体験をしていただきました。保全活動後は活動前にサークルに入れて焼いておいたほくほくの焼芋をみんなでいただきました。遊林会は森の保全と活用を連動して行っています。皆様に河辺いきものの森の持続や循環について知っていただけた来訪となりました。



遊林会 最新情報 発信中！

保全活動の様子やイベント情報など、最新情報を発信しています！ぜひフォローやお友達登録してくださいね！



<http://www.yurinkai.org/>



@satoyama.yurinkai



@4850oqnn



編集後記

新年おめでとうございます。去年は新規会員やボランティアメンバーも増え、多くの方々と活動ができましたことを大変嬉しく思っております。今年も森を真ん中にして皆さんとの保全活動、そして森の活用である環境学習に取り組んでいきたいと思っております。事務局は森の魅力を発信しお伝えできるように尽力してまいります。今年も応援よろしく願いいたします！（熊木）

【発行者】

特定非営利活動法人
里山保全活動団体 遊林会
代表理事 井田 三良

〒527-0003
滋賀県東近江市建部北町531
河辺いきものの森内
電話：0748-20-5211
メール：ikimono@e-omi.ne.jp